



堺フェニックスロータリークラブ

D2640 Sakai Phoenix Rotary Club

四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

平原 祥彰

会長

京谷 知明

幹事

尾羽根 伸幸

会報委員長

今野 華

クラブ情報

〒590-0073
大阪府堺市堺区南向陽町2-2-25
ホテル第一堺

TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991

<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

例会日：毎週木曜日 18:30～
例会場：ホテル第一堺

第499回例会

通巻 494 号

平成19年 11月 1日

2007～2008年度No. 16

本日の例会

- ◆ソング『君が代』『奉仕の理想』
- ◆お客様紹介 ◆会長の時間 ◆各種お祝い
- ◆米山奨学金支給 ◆お食事 ◆出席報告
- ◆幹事報告◆委員会報告 ◆SAA 報告
- 卓 話 『ロータリー財団月間に因んで』
国際奉仕委員 今野 華

次週の例会予告 (第500回例会)

- 外部卓話 『ハワイアン・フラの歴史』
- ハワイアン・フラ 講師 カプア井上 様

11月はロータリー財団月間

11月は年次寄付をする月に

私は、皆さま方一人ひとりに、ロータリアンとして、この月を、財団へ年次寄付をする月として選ぶように、そして、この寄付が今年限りではなく、毎年同じように続けていただくことを、お願いしています。私自身もこの約束を、真面目に考えています。妻と私は、メジャー・ドナーレベルまで寄付していますし、子どもたち全員もポール・ハリス・フェローです。私たち家族はみな、自分たちの寄付がどれくらい意味があり、私たちが深く大切にしている組織をどれくらい強固にしているかを肌で感じています。

国際ロータリー会長として私は、私たちの財団への支援を増やすために大いに役立った「毎年あなたも100ドルを (Every Rotarian, Every Year)」の推進に、並々ならぬ責任を感じています。今年度、それぞれのロータリアンから平均100ドルの寄付、総額1億2,000万ドルの募金目標の達成に私は自信をもっています。

(『ロータリーの友』11月号 RI会長メッセージより抜粋 **ぜひ全文をお読みください**)

🌸 11月度各種お祝い

会員誕生日 吉川美幸会員 三村文男会員
片木修会員 尾羽根伸幸会員

家族誕生日 上田興子様 周防恭典様

会員記念日 大前純男会員 京谷知明会員

創業記念日 米田真理子会員 大前純男会員
石田得子会員



2007-08年度国際ロータリーテーマ
ROTARY SHARES

ウィルフリッド J. ウィルキンソン
2007-08年度国際ロータリー会長

例会(第 498 回例会)の記録

……10月25日……

[点 鐘]

[唱 和] ROTARY SHARES

ロータリーは分かちあいの心

お客様のご紹介

地区 IT 委員長 (海南東 RC) 寺下 卓 様

会長の時間

会長 京谷 知明



本日のお客様をご紹介します。国際ロータリー第 2640 地区 IT 委員長の寺下卓様です。寺下様には和歌山県海南市から遠路御越し頂きました。後程「ロータリーと情報管理」についての卓話をお願いしております。宜しくお願い致します。

す。

前回、ナチュラルガーデンでの例会には、多くのお客様をお迎えし、皆様のご協力により大きな成果を得ることができました。やはりフェニックスは素晴らしいと改めて痛感致しました。ありがとうございます。

さて、本日の卓話に出てくる「情報」。それ自体は人々の間を動き回るものではありませんし、何ら価値を持つものでもありません。人によってもたらされた情報は、それを活用する人がいて初めて価値を持つものです。IT を利用しリアルタイムに各ロータリアンがもたらす情報を伝達し、ロータリー活動に活用することによって、より大きな成果を挙げる事が出来るのではないのでしょうか。

これらの事について考え、今日も例会を楽しみましょう。

出席報告 SAA

会 員 総 数	22名
本日の出席	14名
(内出席率計算会員)	12名
本日の出席率	60%
修正出席率 (10/4)	80%

メイクアップ

楠 玲子会員・米田真理子会員

9月19・20日米山梅吉記念館訪問ツアー



ニコニコ報告

寺下 IT 委員長様、本日は卓話ありがとうございます。次回は私が海南市に行かせて頂きます。

京谷知明会員

寺下さん、本日はご苦勞様です。卓話宜しくお願ひします。

尾羽根伸幸会員

本日はありがとうございます。よろしくお願ひします。

海南東 RC 寺下卓 様

寺下様、本日の卓話ありがとうございます。今後益々のご活躍をお祈りいたします。

犬伏幸代会員

高速道路通交止め、忘れていました。

岡本勝士会員

5件 合計 ￥ 33,000

累計 ￥ 637,000



会員投稿

ご存知ですか

田幡茂美会員

11月(霜月)

11月を霜月といいますが、これは「霜ふる月」または「霜ぐる月」の略したものといわれます。「霜ぐる」とは、霜が降りて地上の植物がしおれて枯れるという意味です。いよいよ冬が近づいているのです。「文化の日」(3日)。「自由と平和を愛し、文化を進める」ことを趣旨とする国民の祝日。1948年に制定され、この日、皇居では文化勲章の授与式が行われます。

「七五三」(15日)。男子は成長の節目である数え年5歳、女子は3歳と7歳で、それぞれ成長を祝って神社に参拝します。

「勤勞感謝の日」(23日)。「勤勞を尊び、国民が互いに感謝しあう」国民の祝日です。戦前の「新嘗祭」に当たります。(家具連通信より)

卓 話

ロータリークラブの情報化について

地区 I T 委員長 寺下 卓(海南東 R C)



皆さん、こんばんは！本日の卓話は、地区の I T 委員会の活動と各クラブの I T 活動について、お話をさせていただきます。また、貴クラブの京谷会長が地区の W C S 委員長をされており、本年度の地区の W C S 海外がフィリピン・セブ島に決まりましたので、フィリピンの状況についてもご説明させていただきます。

地区 I T 委員会活動計画

《基本姿勢》

当委員会では、急速に進展する I T 社会の中で、ウェブサイトやメール、新しい I T サービスツール、I T 機器を活用し、地区内各クラブのロータリー情報をより効率よく交換できるようにすることを目指します。特に地区ホームページにつきましても、地区活動における情報伝達・提供、各クラブの活動紹介等を中心に各委員会と連携し、幅広く、各種のロータリー情報を掲載し、各クラブの活動に役立てて頂けるよう精力的に取り組みます。

特に、本年度は地区活動の中心的役割を担う各委員会ページの新規掲載、充実を図りたいと考えます。さらに、地域社会において、ロータリー活動をより多くの方々に知ってもらい、理解と協力が得られるよう各方面に積極的に P R いたします。このため、ホームページの内容の充実はもとより、雑誌・広報委員会と連携し、各クラブの活動情報の収集と発信に努めます。

また、ガバナー事務所が保管する各ロータリー情報のデータの電子化及びデータベース化に着手し、当地区の重要な事業記録、資料を蓄積し、今後の情報資産として活用できるよう本格的に作業を開始したいと考えます。

このほか、各クラブの I T 支援、事務の合理化の促進、事務職員研修会の開催、パソコンの活用サポートについても引き続き実施いたします。

《重点項目》

- 1 地区のロータリー情報の伝達、提供
- 2 ロータリー活動の P R、広報
- 3 各クラブの情報交流
- 4 地区内部組織での活用
- 5 ロータリー情報のデータベース化
- 6 各クラブの I T 支援（事務局）

《事業計画》

- ・地区内全クラブの紹介ページを新規掲載
共通定型ホームによる各クラブの紹介ページを作成し、地区内全クラブの紹介を行うとともに各クラブのホームページへのリンクを行う。
- ・地区ホームページの作成及び W e b サーバーの管理運営
ガバナー事務所からのお知らせや R I 情報、地区活動の紹介、マンスリー・レターの発行、各クラブの広場、地区運営資料、事務局支援、リンク集など、各委員会及び事務局と連携し、ページの充実を図る。特に委員会のページについては、新規単独ページの作成と前期同様に単独ページの拡充を図る。（現行：W C S 委員会、財団奨学生、青少年交換プログラム）また、これまでのホームページのバックナンバーの保管、アドレス管理等、セキュリティを強化するとともにサーバーの継続的な維持、管理、運営を行う。
- ・メールリングリスト活用による情報交換
地区組織内での情報交換を効果的に行うため、各委員会等でのメールリングリストを希望に応じて作成し、活用を促進する。（運用中：米山奨学生メールリングリスト）
- ・クラブ会員データの管理・活用
地区大会をはじめとする各会議における出席者の情報管理（出席者名簿及び名札作成に伴う連絡事務等）の効率化を図るため、各クラブとガバナー事務所との間で会員データ（氏名・役職のみ）の交換（簡単な E x c e l データ）し、連携を図る。
- ・ロータリー情報のデータベース化
ガバナー事務所に保管される当地区の重要な事業記録、資料を蓄積し、今後の情報資産として活用できるようにするため、大容量のファイルサーバーを設置し、過去及び現行のロータリー情報を可能な限り、電子化するとともに年度別、事業別等に整理・分類し、データベース化するほか、データのバックアップ機能を強化す

る。

・クラブ事務職員 I T 研修会の開催

パソコン、インターネット等の活用によるロータリーの I T 化を推進するため、前年度に引き続き、クラブ事務職員 I T 研修会を開催する。以上、よろしくご協力をお願いいたします。

WCS フィリピン・セブ島の状況

「職業問題と教育環境の改善(IT 支援)」

R.I.D 第 3860 地区 フィリピン マンダウエ・イースト RC 訪問報告



フィリピンが抱えている貧困問題は、生活環境や人口問題、教育に至るまで、大きな影響を与えています。私たちは、過去において、水対策や出産・健康管理、デイケアセンターなど取り組んできましたが、将来的な改善においては、まだまだ、不十分です。今後は、時間がかかりますが、根本的な貧困からの脱却に伴う、教育・就業といった人材育成が必要です。

私たちが支援するフィリピン・マンダウエ市では、貧困家庭が多く、市の財政も少ないことから、

教育環境の整備が遅れており、学校設備も充実していません。また、親の子供に対する教育においては、目先の生活に追われ

る中で、将来に対する教育の考え方が乏しく、貧困から脱却できない等の悪循環に陥る問題を抱えています。このため、マンダウエ・イーストラタリー RC では、将来の職業、ビジネスに活かせる技術の習得が急務であると考えており、行政や RCC と協力して、将来を見据えた子供に対する教育。特に今後の社会で重要となる IT 教育に着目し、推進し



ています。

このため、計画は、海南西 RC にもジョイントしていただき、IT 教育を行うためのパソコン導入を進めました。現在、絶対数が不足しており、現地では、高額な装置となるため、貧困層の子供達への IT 教育の実現には WCS の支援が必要となります。当クラブも含め、近隣のロータリークラブのメンバーには IT 企業も多く、また、IT 企業組合、協会等で広く協力を呼びかけたところ、賛同を得られました。また、和歌山税関（無税）及び近畿経

済産業局（輸出規制）の了解も得られ、同時にフィリピン側の受け入れについても問題なく手続きでき、合計 60 台のパソコンを和歌山港から送ることができました。



具体的には、

- 1) 日本の中古パソコンを現地の小学校等へ送り、設置し、IT 教育を実施する。
- 2) IT 教室の設置、整備を行う。
- 3) IT 教育の実施にあたっては、現地のロータリアン、協力団体、組織で知識のある者が教育にあたる。
- 4) 親の子供達に対する教育目的、意欲の啓蒙を行う。

の事業を実施しました。

WCS 活動についてもご協力をお願いします。

